

教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
にじみ絵・きりふき ～あじさい・かさ～	小	学級活動 3年 (図画工作)	下西佳子 奥林美紀

<ねらい>

色が水でにじむ様子を楽しむ。
色が混ざったり変わったりすることを楽しむ。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

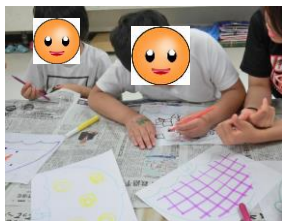
○あじさい

- ・短冊状の障子紙に水性ペンで色を塗る
- ・はさみで切る
- ・両面テープをはがす
- ・あじさいの形の台紙に貼る
- ・きりふきで水をかける
- ・葉っぱをつける



○かさ

- ・かさの形の障子紙に水性ペンで模様をかく
- ・きりふきで水をかける
- ※下敷きに新聞紙を使うと、水性ペンの色が障子紙から抜けて新聞紙に移ってしまうため、水分が染みこまないビニールクロスを使った。



<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- ・工程がたくさんあったが、描く、切る、貼るなどの簡単な工程にすることで最後まで集中して取り組めた。
- ・あじさいは貼った紙が目印となり、水をかける場所がわかりやすかった。
- ・あじさい・かさは段ボールに貼り、ついたてとして毎日目にしながら使うことができた。

<その他(材料、費用、購入先等)>

- 【材料】 障子紙、水性ペン、きりふき、画用紙、はさみ、両面テープ
- 【購入先】 ダイソー、セリアなど